

東京都立第一商業高等学校

国際交流ボランティア部



「地域の救世主『国ボラ』」

活動概要

川のゴミを使い小物を作る環境保護活動や地域の祭り、福祉作業所や老人ホーム訪問、ユニセフ募金などさまざまな活動を自らの手で企画運営しています。



「あなたの国ボラ」

活動の目的・志など

私たち国際交流ボランティア部は様々な団体の方と連携し誰もが簡単に行うことができるボランティアがあるということを広めていきたいと考えています。

ボランティアをしたいと思っていながらも参加する機会がない人、時間がなく参加できない人など「参加したい」という気持ちを持ちながらも参加できない人が多く存在しています。そのままではボランティア活動自体が珍しく、活動をする人や活動をする機会が減っていつてしまうのではないのかと思いました。少しでも「参加してみたい」と身近なものとして感じてもらえるような、活動を行っていきたいです。

「活動目標」

昨年度は高円寺や多摩川、荒川などの清掃活動や老人ホームへ行きバルーンを作りながら交流、光が丘や中野特別支援学校での夏祭り手伝い、文化祭では福祉作業所の商品や環境にやさしく、現地の雇用を生むバナナペーパーを展示、販売する活動など様々な活動を通し多くの方に広める活動をしました。

「実施内容、成果・実績」

- 2022年 6月 高円寺で清掃活動
- 7月 中野特別支援学校で夏祭り参加、福祉作業所訪問
- 8月 光が丘での夏祭り手伝い、荒川のごみを使いアクセサリ作り、福祉作業所訪問
- 9月 文化祭で福祉作業所の商品やバナナペーパーなどの展示、販売
- 10月 ユニセフ募金、老人ホーム訪問
- 11月 ユニセフ募金、ユニセフハウス訪問、バナナペーパーフェスティバル参加
- 12月 赤い羽根募金、多摩川清掃
- 2023年 2月 赤い羽根募金
- 4月 老人ホーム訪問
- 5月 荒川清掃、JICA訪問

「羽ばたけ国ボラ」

今後の展望・夢など

国際交流ボランティア部は、「世界各地から頼っていただけるような部活動にしたい」という夢を持ち日々活動しています。今は、地域の方々から依頼をいただけていて活動しています。そして、北は北海道から南は熊本の方々からご協力いただき活動の幅を広げています。その時に「感謝の気持ち」を伝えていただきとても嬉しかったです。これからは更に、世界に目を向け国際交流・協力へと繋げていきたいです。



集合写真

活動団体プロフィール

2021年は募金活動のみ活動。2022年はコロナウイルス規制緩和後、地域の祭りや特別支援学校のイベントで福祉作業所の商品販売、河川敷の清掃活動、日本の和紙技術を用いてザンビアで捨てられるバナナの幹を使い、紙にすることで現地の雇用を生み出すバナナペーパーのフェスティバルに参加、販売する活動などを行っています。